令和5年度　第4学年　授業改善プラン

台東区立台東育英小学校

1　児童・生徒の状況及び実態を踏まえた課題

国　語	・話の内容を正しく聞き取ったり、自分の考えを伝えたりすること。 ・ある程度の長さの文章を読み、内容を理解すること。 ・漢字を正しく読んだり、書いたりすること。
社　会	・資料から情報を読み取ること。 ・学習内容と日常生活を関連させて、理解したり、考えを表現したりすること。
算　数	・問題を正しく捉え、解決すること。 ・式や図などを用いて、自分の考えを説明すること。
理　科	・日常的に理科への関心を高めること。 ・課題と実験等の体験を関連付けて考えること。

2　各教科の具体的な授業改善

	特に育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む 指導方法・指導体制の工夫
国語	・日常生活に必要な国語を理解し、人との関わりの中で適切に伝え合う力 ・文章を読み、段落や場面のまとまりを捉え、内容を理解する力 ・日常生活の中で、漢字を正しく読んだり書いたりする力	・話したり聞いたりする際のポイントや、言葉の返し方を提示し、児童間の対話の場面を設定する。 ・大切な語句や文に着目して、段落や場面のまとまりを捉え、内容の理解につなげる。 ・漢字学習の宿題や単元毎の漢字テストを通して、漢字の読み書きの定着を図る。
社会	・資料から情報を読み取り、課題解決する力 ・学習内容を日常生活に活用しようとする力	・写真や図、グラフなどの資料を読み取り、課題解決に活用するようにする。 ・学習感想を書いたり、新聞にまとめたりするなど、学んだことを生かす場面を意図的に設ける。
算数	・問題の意味を正しく捉えて解決し、結果を確かめたり、日常生活に生かしたりする力 ・図、数、式を用いて考えたり、自分の考えを説明したりする力	・問題の意味を正しく捉えて問題解決するよう促す。習熟度別学習や学力向上推進ティーチャーによる個別指導を取り入れ、児童の実態に応じた指導方法を工夫する。 ・グループワークなどを取り入れ、友達と協働的に学習する機会を設け、問題解決の過程や結果を、図や式などを用いて伝え合うようにする。
理科	・理科への関心、自然を愛する態度 ・主体的に課題を解決する力 ・体験したことの内容を整理して、理解する力	・学習内容と日常生活との関連を図り、理科への関心を高める。 ・教育活動アシスタントを活用し、実物による実験を行い課題との関連を図る。 ・実験の予想やまとめを行い、内容を言葉で説明できるようにする。